



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月7日

上場会社名 久光製薬株式会社  
コード番号 4530

上場取引所 東・名・福

URL <http://www.hisamitsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長  
最高経営責任者(CEO) (氏名) 中富 博隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員IR室長 (氏名) 高尾 信一郎 (TEL) 03-5293-1704

四半期報告書提出予定日 平成29年7月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績(平成29年3月1日~平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	36,081	△5.4	5,090	△11.4	4,941	△11.2	3,674	△18.9
29年2月期第1四半期	38,153	△3.8	5,744	0.1	5,561	△1.8	4,529	28.1

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 2,802百万円(△29.9%) 29年2月期第1四半期 3,997百万円(△34.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	43.92	43.89
29年2月期第1四半期	53.50	53.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	280,271	228,595	81.1
29年2月期	278,820	229,205	81.7

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 227,207百万円 29年2月期 227,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	40.50	—	41.00	81.50
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	41.00	—	41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日~平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	75,800	1.8	13,500	4.9	14,100	12.3	10,400	12.0	124.30
通期	147,000	0.7	24,100	△8.4	25,600	△9.2	18,500	△9.3	221.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年2月期1Q	95,164,895株	29年2月期	95,164,895株
30年2月期1Q	11,499,691株	29年2月期	11,499,580株
30年2月期1Q	83,665,263株	29年2月期1Q	84,666,002株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、平成29年7月7日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績は以下の通りです。売上高は減収、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はともに減益となりました。

#### <売上高>

売上高は360億8千1百万円(前年同四半期比5.4%減)となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、経皮鎮痛消炎剤「モーラス<sup>®</sup>パップXR120mg」等の売上が好調に推移しましたが、前年の薬価改定に伴う買い控えの反動や、引き続き後発品使用促進策及び前年の診療報酬改定による影響を受けたため、前年同四半期比11.9%の減収となりました。一般用医薬品事業は、依然として厳しい販売競争が続いており、主力商品の「サロンパス<sup>®</sup>」等の売上が好調に推移しましたが、前年同四半期比1.0%の減収となりました。

一方、海外市場において、医療用医薬品事業は、米国にて昨年7月に一部商品を譲渡したことによる影響等により、前年同四半期比10.6%の減収となりました。一般用医薬品事業は、米国・ベトナム・インドネシアの子会社が順調に売上を伸ばし、前年同四半期比22.9%の増収となりました。

#### <利益>

営業利益は50億9千万円(前年同四半期比11.4%減)となりました。その主な要因は、売上の減少に加えて売上原価や研究開発費が増加したことによるものです。なお、販売費及び一般管理費につきましては、169億8千7百万円(前年同四半期比10.0%減)となりました。

経常利益は49億4千1百万円(前年同四半期比11.2%減)となりました。その主な要因は、営業利益の減少によるものです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は36億7千4百万円(前年同四半期比18.9%減)となりました。その主な要因は、前期に特別利益として共同販売契約終了に伴う利益を13億3百万円計上したことによるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結貸借対照表の概要は以下の通りです。

#### <資産、負債、純資産の状況>

総資産は、前連結会計年度末と比較して14億5千1百万円増加し、2,802億7千1百万円となりました。主な増減は、現金及び預金(46億5千9百万円増)及び受取手形及び売掛金(34億6千6百万円減)です。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して20億6千1百万円増加し、516億7千6百万円となりました。主な増減は、賞与引当金(11億2千5百万円減)及びその他流動負債(25億4千7百万円増)です。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して6億1千万円減少し、2,285億9千5百万円となりました。主な増減は、利益剰余金(2億4千3百万円増)、その他有価証券評価差額金(11億1千9百万円増)及び為替換算調整勘定(21億1千3百万円減)です。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時(平成29年4月7日)の予想を変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しています。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	80,280	84,939
受取手形及び売掛金	36,087	32,621
有価証券	32,767	31,774
商品及び製品	10,615	9,841
仕掛品	441	579
原材料及び貯蔵品	6,631	6,959
その他	5,588	7,855
貸倒引当金	△315	△267
流動資産合計	172,097	174,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,979	16,527
その他(純額)	26,051	25,461
有形固定資産合計	43,031	41,989
無形固定資産		
販売権	2,612	2,341
その他	3,360	3,058
無形固定資産合計	5,973	5,399
投資その他の資産		
投資有価証券	49,989	50,793
その他	7,945	8,003
貸倒引当金	△216	△216
投資その他の資産合計	57,718	58,579
固定資産合計	106,722	105,969
資産合計	278,820	280,271

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,005	8,873
電子記録債務	6,375	6,554
短期借入金	1,561	1,536
未払法人税等	2,559	1,641
返品調整引当金	134	116
賞与引当金	1,708	583
その他	12,079	14,627
流動負債合計	32,425	33,933
固定負債		
長期借入金	576	559
退職給付に係る負債	7,028	7,061
その他	9,584	10,122
固定負債合計	17,189	17,743
負債合計	49,614	51,676
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	5,914	5,914
利益剰余金	224,214	224,457
自己株式	△34,705	△34,706
株主資本合計	203,897	204,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,531	15,651
土地再評価差額金	3,685	3,685
為替換算調整勘定	6,904	4,790
退職給付に係る調整累計額	△1,115	△1,059
その他の包括利益累計額合計	24,007	23,068
新株予約権	203	225
非支配株主持分	1,097	1,161
純資産合計	229,205	228,595
負債純資産合計	278,820	280,271

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	38,153	36,081
売上原価	13,539	14,004
売上総利益	24,614	22,077
販売費及び一般管理費	18,870	16,987
営業利益	5,744	5,090
営業外収益		
受取利息	42	76
受取配当金	67	68
受取ロイヤリティー	7	8
その他	97	140
営業外収益合計	214	294
営業外費用		
支払利息	8	6
為替差損	201	35
売上債権売却損	5	4
持分法による投資損失	160	395
その他	20	0
営業外費用合計	396	443
経常利益	5,561	4,941
特別利益		
投資有価証券売却益	0	487
共同販売契約終了に伴う利益	1,303	—
特別利益合計	1,303	487
特別損失		
固定資産処分損	6	0
特別損失合計	6	0
税金等調整前四半期純利益	6,859	5,428
法人税等	2,273	1,672
四半期純利益	4,586	3,755
非支配株主に帰属する四半期純利益	56	81
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,529	3,674

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	4,586	3,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,810	1,132
土地再評価差額金	85	—
為替換算調整勘定	△3,526	△2,128
退職給付に係る調整額	76	65
持分法適用会社に対する持分相当額	△34	△23
その他の包括利益合計	△589	△952
四半期包括利益	3,997	2,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,949	2,735
非支配株主に係る四半期包括利益	47	67

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



## 伝えよう 手から手へ

久光製薬株式会社は1847年に創業し、多くの皆様に支えられ、おかげさまで創業170周年を迎えました。